

全日本地域対抗選手権関東予選試合要項

2014/04/28

1. 試合日程（会場：全フライト四谷ブリッジセンター、開始時間：10:30）

5月10日(土)：予選ラウンド

5月11日(日)：シングルノックアウトラウンド(以下SKO)

※フライトBCDは2日間で終了

5月17日(土)：フライトA 準々決勝 / 準決勝

5月18日(日)：フライトA 決勝

関東地区在住のプレイヤーで構成されたチームで

フライトA：MP制限なし

フライトB：全プレイヤーがMP1000点未満(2014年3月31日現在)

フライトC：全プレイヤーがMP1000点未満(2014年3月31日現在)の女性だけのチーム

フライトD：全プレイヤーがMP300点未満(2014年3月31日現在)

2. 試合方法

A. 予選ラウンド

a. 5月10日にフライトA、フライトBC(合同)、フライトDに分かれて決勝進出チームを選抜します。各フライトの参加チームと決勝進出チーム数は以下の通りです。

フライトA：予選17チーム以上24チーム以下はスイス方式で決勝16チームを選抜

予選25チーム以上32チーム以下はスイス方式で決勝24チームを選抜

予選33チーム以上はスイス方式で決勝32チームを選抜

フライトBC：合同で予選を行いそれぞれの決勝進出チームを選抜します

予選12チーム以下はラウンドロビン方式で決勝各4チームを選抜

予選13チーム以上はスイス方式で決勝各4又は8チームを選抜

※フライトBもしくはフライトC単独の予選参加チームが17チーム以上の場合、は決勝8チームを選抜

※フライトCからフライトBへの登録変更は、ラウンドロビン方式の場合は予選終了時、スイス方式の場合は後半開始時まで行えます。

フライトD：4チーム以下は2日間のラウンドロビンチームで代表を選抜

予選5チーム以上12チーム以下はラウンドロビン方式で決勝4チームを選抜

予選13チーム以上はスイス方式で決勝各4又は8チームを選抜

スイス方式は、チーム数が偶数なら7ボード8ラウンド、奇数なら8ボード7ラウンド

対戦相手は最初の2ラウンドはシード順位により決定し、3ラウンド以降は最後まで2ラウンド前の順位により決定します、再戦はありません。

トライアングルは、1ラウンドに2チームと4ボードずつ対戦し合計IMPをVPに換算します。トライアングルのみ1チームと2回まで対戦します。

b. VPスケールは、WBF20.00満点を使用します。

d. 同VPの際の順位(マスターポイントはタイとして計算します)

1) IMP総得点÷IMP総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同じなら、

2) 勝ち試合を2点、IMP引き分け試合を1点としてその合計得点の多いチームを上位とします。これが同じなら、競技会運営規則に準じて順位を決定します。

B. SKOラウンド(チーム番号は予選順位)

a. ボード数

IMPによるド28ボード(14ボード×2回戦)のシングルノックアウトチーム戦

※フライトA決勝は56ボード(14ボード×4回戦)をスクリーン付きテーブルでプレイします。

決勝選抜チームが16チームの場合は、準決勝はスクリーンなしで56ボードプレイします。

※フライトBCDでSKOラウンドが8チームのときは1対戦18ボード(9ボード×2回戦)。

b. ホームチーム(対戦ペアを選ぶ権利を持つチーム)とビジティングチーム

チーム番号の小さいチームがホームチームに前半になるか後半になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は前半にホームチームの権利を選択したものとして、後半は相手チームがホームチームとなり対戦ペアを選ぶ権利を持ちます。

チーム番号の大きいチームが小さい番号のチームに勝った場合は相手チームの番号を引き継いだものとして、以後の試合のホーム・ビジットの関係を決定します。

フライト A 決勝戦ではチーム番号の小さいチームがホームチームに 1, 4 回戦になるか、2, 3 回戦になるかを選択できます。選択せず試合を始めた場合は 1, 4 回戦にホームチームとなるものとします。

c. IMP が同点のときの勝敗の決定

- 1) 各フライトの決勝戦は 4 ボードのプレイオフ (IMP 戦) を行い、決勝戦以外ではトータルポイントと比較します。差がつかなければ
- 2) 1 ボードのプレイオフをポイント差がつくまで繰り返します。

3. キャンセル・メンバー変更：5 月 9 日 (金) 正午まで

これ以降は自チームでプレイしていないメンバーの削除と、予選 1 ラウンド目の開始後に他チームに所属したことの無いメンバーの 6 人目までの追加のみ可能です。

4. コンベンション制限

フライト A 予選 : リスト C
SKO ラウンド : リスト E
フライト B および C : リスト C
フライト D : リスト B

* リスト D およびリスト E はシステムカードおよび補足シートを連盟事務局に提出済みのペアのみが使用できます。システムカードおよび補足シートは連盟ホームページで閲覧できます。

* Brown Sticker コンベンションは Brown Sticker Announcement Form および全ての Brown Sticker コンベンションに対する、使用に耐えるサンプルディフェンスを提出済みのペアのみが使用できます。

* 相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク 2 を含む 2♣/2♦ オープン (強いハンドを持つ/持たないは自由) に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに 2 部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

5. 時間に関するペナルティ

A. 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボード毎に 3 IMP を対戦相手に与えます。
30 分以上の遅刻は不戦敗。

B. 時間制限 (SKO) (1 ラウンド 28 ボードの時。括弧内はスクリーン使用時)

* ラウンド開始より 45(55)分経過して、両テーブルで手をつけていないボードはキャンセル。

* ラウンド開始より 145(175)分経過して、両テーブルで手をつけていないボードはキャンセル。

* ラウンド開始より 200(240)分経過して、スコアの出ていないボードはすべてキャンセル。

* 1 ラウンド 18 ボードの場合は上記時間を 30 分、95 分、130 分とします。

* 相手ペアが一方向的に遅いときは、ディレクターにモニターを要請してください。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされた 1 ボードにつき 3 IMP を相手に与えます。

C. 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを科します。

6. 不戦勝・不戦敗 (予選)

I) 不戦勝チームには次の内、最大の VP を与えます。

a. 自チームの平均得点*

b. 不戦敗チームとの対戦における相手チームの平均得点*

c. 12 VP

* 実際に対戦を行った全ラウンドを対象とします。

* 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは 12 VP として順位を決定します。

II) 不戦敗は 0 VP になります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の 4 名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが全ラウンド数は変わりません。

7. マスターポイント

- A. 予選に半分以上出場のプレイヤーには予選の MP を発行します。
- B. SKO に自チームの消化した対戦数（フライト A 決勝は 2 対戦分）の半分以上出場のプレイヤーには SKO の MP を発行します。
- C. スイス予選、SKO を通して自チームの消化した試合数（スイス 1 日で SKO 2 対戦分）の半分以上出場したプレイヤーにはスイス予選、SKO 両方の MP を発行します。ただし、スイス予選に 1 ラウンドも出場していないプレイヤーにはスイス予選の MP は発行されません。同様に SKO に 1 試合も出場していないプレイヤーには SKO の MP は発行されません。

8. 競技会費

スイス予選 20,000 円／チーム／1 日
SKO 10,000 円／チーム／1 対戦

※ SKO は 1 対戦ごとに 10,000 円（フライト A 決勝は 20,000 円）をお支払いいただきます。

※ フライト BCD で、8 チームが決勝に残り SKO 3 ラウンド行う場合は 6,600 円／チーム／1 対戦

9. キャプテン

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

10. 見物人

NPC 以外は自チームの見物を禁止します。

11. 決勝大会

- A. 各フライトの優勝チームは関東地区代表として、浜松で開催される決勝大会に参加していただきます。

決勝大会フライト A の優勝チームに文部科学大臣賞が、準優勝チームに静岡県知事賞が授与されます。

- B. 代表チームのフライト A はスイス予選と SKO ラウンドの合計の半分以上または SKO ラウンドの半分以上に出場したメンバーで編成した 4～6 人チームであること。フライト B～D は、予選のどちらから 1 日か全体の半分に出場したメンバーで編成した 4～6 人チームであること。

この条件を満たせない場合は SKO 下位チームを代表とします。この場合、決勝参加希望チームが同順位で複数ある場合には 1 セッションのプレイオフを行います。

- C. 各フライトの代表チームには以下を補助します。

浜松大会参加料（ツインルーム宿泊分）4 名分：全フライト

浜松往復交通費 4 名分：フライト A 及びフライト B のみ

12. その他

☆出場プレイヤーは予選ラウンド(スイス戦)では、セッション中禁煙です。決勝ラウンドでは(SKO 戦)では自テーブルの 14 ボードがすべて終了後喫煙可能です。それ以外での喫煙はスイス戦は 2VP / SKO 戦は 6IMP のペナルティです。

☆外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話はマナーモードではなく、電源をお切りください。着信違反は 1 回目は厳重注意、2 回目以降は 2VP / 6IMP のペナルティです。

☆チーム名の登録ができます。登録がない場合は連絡担当者の氏名をチーム名とします。チーム名は主催者の都合でお断りすることがあります。決勝大会でのチーム名は関東になります。

☆その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以上